

## 株 主 メ モ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月  
上記基準日 毎年3月31日  
株主名簿管理人 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社  
郵便物送付先 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部  
(電話照会先) 電話 0120-78-2031 (フリーダイヤル)  
取次事務は中央三井信託銀行株式会社の全国各支店ならびに日本証券代行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。  
公 告 方 法 電子公告の方法により行います。  
ただし、事故その他やむを得ない事情によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
公告掲載 URL ([http://www.sunwa.co.jp/ir3/ir\\_info](http://www.sunwa.co.jp/ir3/ir_info))

### ・住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社等に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・未払配当金の支払について

株主名簿管理人である中央三井信託銀行株式会社にお申出ください。

### ・「配当金計算書」について

配当金支払いの際送付している「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。

\*確定申告をなされる株主様は、大切に保管ください。



## 第 63 期 株 主 通 信

自 平成22年4月1日 至 平成23年3月31日



株式会社プロネクス 印刷

サンワテクノ株式会社

## 株主の皆様へ



平成23年6月  
取締役社長 山本 勢

株主の皆様には、日頃より格別のご高配を賜りありがとうございます。たく厚くお礼申し上げます。

また、この度の東日本大震災により被災された皆様に、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

ここに第63期株主通信をお届けするにあたり、ひと言ご挨拶申し上げます。

当期における日本経済は、中国を中心とした新興国経済の回復による影響や政府による緊急経済対策の効果を受け、国内の景況感は緩やかな持ち直しが見られました。しかしながら、資源価格の高騰や円高基調による輸出企業の収益の圧迫、高い失業率などにより、国内景気の先行きの不透明感は払拭されないまま推移してまいりました。

当社グループの関連しております産業用エレクトロニクス・メカトロニクス業界におきましては、中国を中心とした新興国の旺盛な需要に支えられ、半導体関連業界、産業機械業界の生産ペースが増加傾向で推移

いたしました。

このような状況の中、当社グループは、**新第7次中期経営計画（STEP1000）**に掲げる成長戦略のもと、グローバルネットワークを活用した総合力を発揮し、成長市場（クリーンエネルギー等環境事業の分野、ロボット等省力化の分野、介護・医療分野）への注力による業容の拡大、業務効率化による収益力の向上等の重点施策に取り組んでおります。

その結果、当期の連結業績につきましては、売上高、営業利益、経常利益、当期純利益ともに前期を大幅に上回る結果となりました。

売上高	852億83百万円	[前年同期比54.0%増]
経常利益	28億75百万円	[前年同期比 — ]
当期純利益	16億94百万円	[前年同期比 — ]
受注高	889億46百万円	[前年同期比49.9%増]
受注残高	149億11百万円	[前年同期比32.6%増]

なお、当期の利益配当金につきましては、株主の皆様の日頃のご支援に報いるべく、期末配当を1株当たり10円とし、中間配当（1株当たり10円）と合わせ、年間配当20円とさせて頂きました。

次期の見通しにつきましては、東日本大震災の復興の見通しやこれに伴う国内経済に与える影響など不透明な状況ですが、その一方で、インフラ整備などの復興に伴う公共投資の増加や輸出の持ち直しなどにより、今後の我が国経済は、緩やかに回復するものと予想されます。

このような情勢のもと、当期よりスタートした**新第7次中期経営計画（STEP1000）**に基づき、第64期（平成23年度）も引き続き以下の施策に取り組み、業績の拡大と収益向上に努めてまいります。

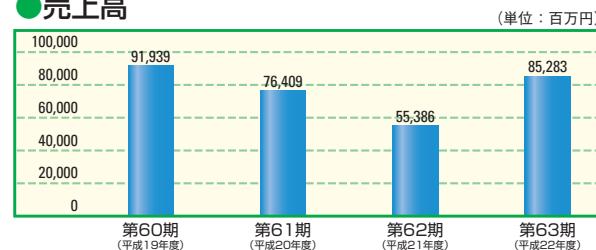
- ・電機部門・電子部門・機械部門・国内外子会社の連携による相乗効果を活用し、総合力を発揮できる販売組織の再構築
- ・新人事制度・評価制度の確立による人事の活性化、人材育成への注力

- ・成長市場（クリーンエネルギー等環境事業の分野、ロボット等省力化の分野、介護・医療分野）への注力による業容の拡大
- ・業務効率化による収益力向上
- ・グローバルな物流機能の整備強化

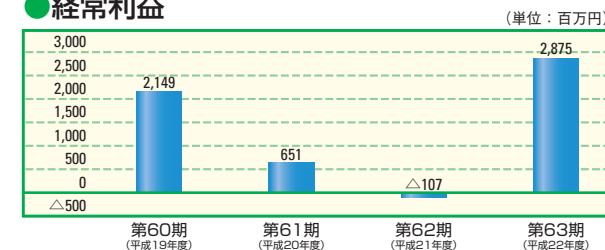
株主の皆様におかれましては、何卒このうえとも一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

## 業績及び財産の状況の推移（連結）

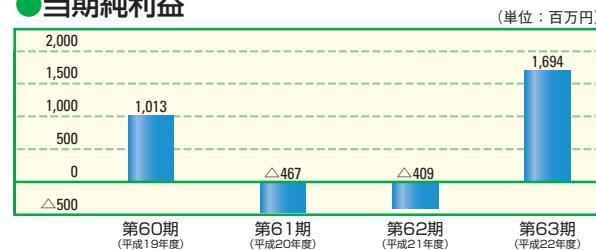
### ●売上高



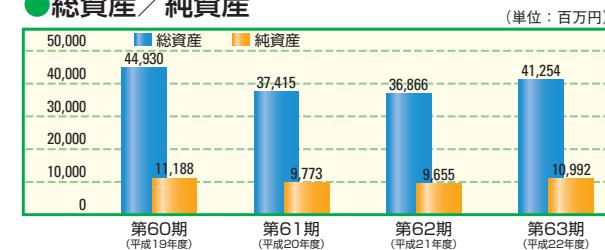
### ●経常利益



### ●当期純利益



### ●総資産／純資産



## セグメント別の概況

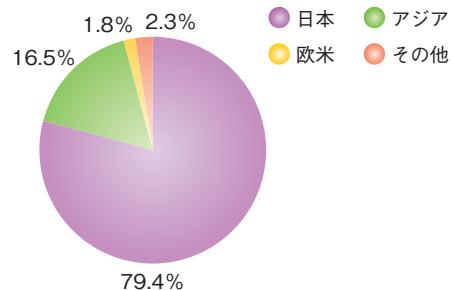
◆ **日本** 国内は、有機ELパネル需要増による有機EL製造装置向けのロボット等の販売が増加し、半導体関連業界、工作機械業界向けのサーボモータ、制御機器、電子部品等の販売が好調に推移いたしました。この結果、売上高676億87百万円、営業利益22億57百万円となりました。

◆ **アジア** 中国を中心とした新興国の旺盛な需要に支えられたことに加え、現地顧客の開拓が進んだ結果、産業機械業界向けのサーボモータ、インバータ及び電子部品等の販売が好調に推移いたしました。この結果、売上高141億18百万円、営業利益4億67百万円となりました。

◆ **欧米** 米国の電力インフラ向け制御機器や有機EL製造装置向けの設備部品の販売が好調に推移いたしました。この結果、売上高15億22百万円、営業利益24百万円となりました。

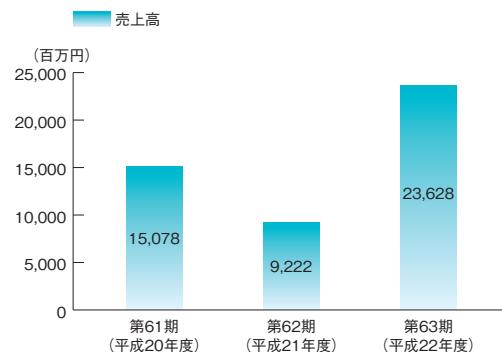
◆ **その他** 外部顧客に対する売上高は19億55百万円、営業利益23百万円となりました。

売上高構成比率



## 部門別の概況

### 電機部門



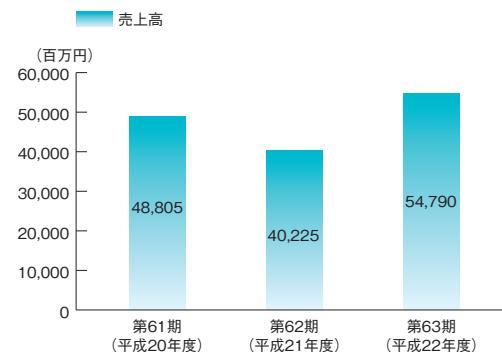
電機部門では、有機EL製造装置向けの真空ロボット等の販売が大幅に増加し、半導体製造関連装置向けのサーボモータ、ロボットの販売及び電子部品実装機向けのリニアモータの販売も増加いたしました。この結果、当部門の売上高は236億28百万円（前年同期比156.2%増）となりました。

主な営業品目：ACサーボモータ、リニアモータ他各種モータ、インバータ、マシンコントローラ、マシンビジョンシステム、半導体製造装置用クリーンロボット・真空ロボット、パワーコンディショナ、受変電設備及び工事等



ACサーボモータ

### 電子部門



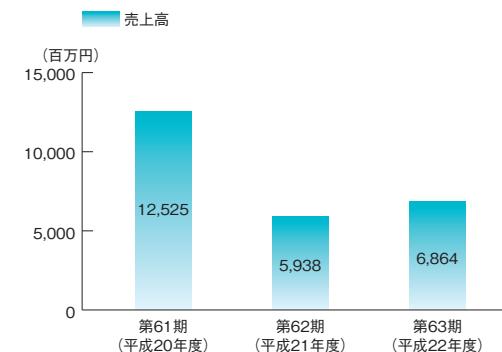
電子部門では、インバータ、ロボット、サーボモータ及び電子部品実装機向けの電源、電子部品の販売が増加し、工作機械及びロボット用制御盤向けの産業用パソコンの販売も増加いたしました。この結果、当部門の売上高は547億90百万円（前年同期比36.2%増）となりました。

主な営業品目：電源、コネクタ、半導体、センサ、小型ファン、LED（発光ダイオード）、LCD（液晶ディスプレイ）、産業用パソコン、CPUボード、メモリモジュール等の各種電子部品及び機器等



LED照明モジュール

### 機械部門



機械部門では、依然として一般設備投資に慎重な動きがあり、液晶製造装置関連向けの売上が伸び悩みましたが、有機EL製造向けの設備部品の販売が売上に寄与しました。この結果、当部門の売上高は68億64百万円（前年同期比15.6%増）となりました。

主な営業品目：半導体関連製造設備、産業用ロボット、液晶・パネル搬送用クリーンロボット、基板関連装置、物流搬送装置、バルブコントロール装置、風水力機器、空調・厨房設備、環境保護機器及び装置、各種検査装置、医療機器等



双腕ロボット

## 連結財務諸表

### 連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前期	当期
		(平成22年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		29,936	34,333
固定資産		6,930	6,920
有形固定資産		3,919	3,854
無形固定資産		78	61
投資その他の資産		2,932	3,004
資産合計		36,866	41,254
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		24,782	27,189
固定負債		2,427	3,072
負債合計		27,210	30,261
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		9,239	10,677
その他の包括利益累計額		380	276
少数株主持分		36	38
純資産合計		9,655	10,992
負債及び純資産合計		36,866	41,254

### 連結損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前期	当期
		(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高		55,386	85,283
売上原価		48,566	74,415
売上総利益		6,819	10,867
販売費及び一般管理費		7,104	8,085
営業利益又は営業損失(△)		△285	2,781
営業外収益		307	400
営業外費用		129	306
経常利益又は経常損失(△)		△107	2,875
特別損失		11	29
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)		△118	2,845
法人税、住民税及び事業税		50	1,152
法人税等調整額		239	△4
少数株主損益調整前当期純利益		—	1,697
少数株主利益		0	2
当期純利益又は当期純損失(△)		△409	1,694

### 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前期	当期
		(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		954	45
投資活動によるキャッシュ・フロー		△65	△94
財務活動によるキャッシュ・フロー		675	△985
現金及び現金同等物に係る換算差額		21	△75
現金及び現金同等物の増減額		1,587	△1,109
現金及び現金同等物の期首残高		2,649	4,236
現金及び現金同等物の期末残高		4,236	3,126

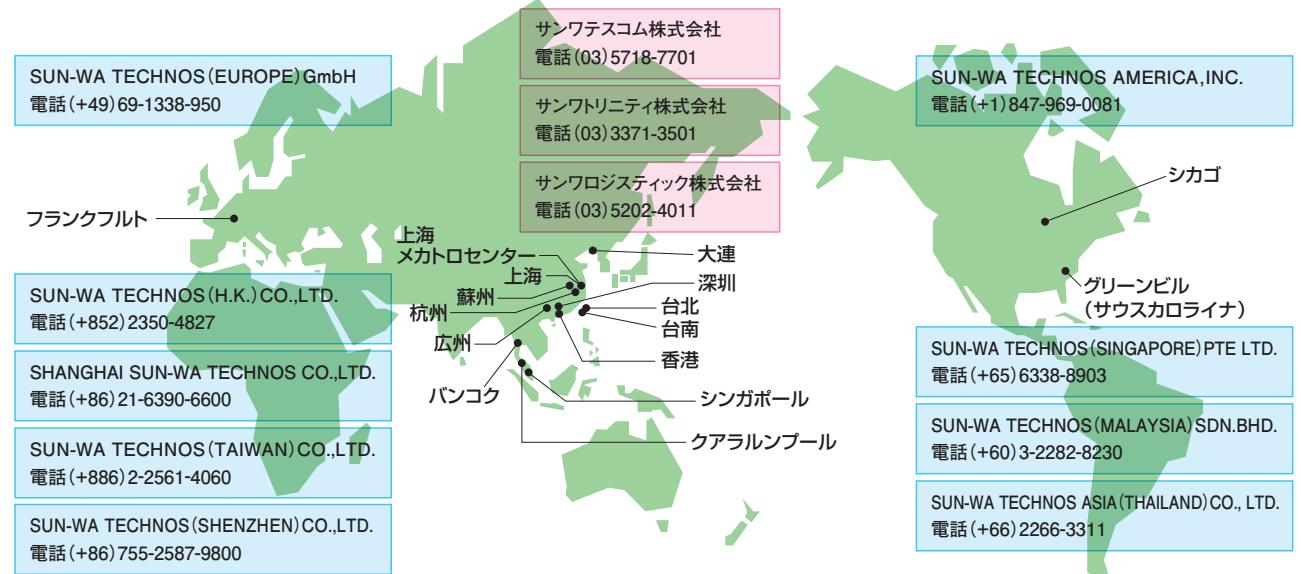
### 連結株主資本等変動計算書

当期(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				株主資本合計	その他の包括利益累計額			少数株主持分	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式		その他有価証券 評価差額金	為替換算 調整勘定	その他の 包括利益 累計額合計		
平成22年3月31日 残高	1,935	1,341	6,015	△52	9,239	525	△145	380	36	9,655
連結会計年度中の変動額										
剰余金の配当			△256		△256					△256
当期純利益			1,694		1,694					1,694
自己株式の取得				△0	△0					△0
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)						8	△111	△103	1	△101
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,438	△0	1,438	8	△111	△103	1	1,336
平成23年3月31日 残高	1,935	1,341	7,454	△52	10,677	534	△257	276	38	10,992

## 連結子会社



## 個別財務諸表

### 貸借対照表

(単位：百万円)

科目	期別	前期	当期
		(平成22年3月31日現在)	(平成23年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			
流動資産		26,620	30,168
固定資産		7,629	7,610
有形固定資産		3,799	3,745
無形固定資産		68	55
投資その他の資産		3,761	3,809
資産合計		34,250	37,779
<b>(負債の部)</b>			
流動負債		22,842	24,680
固定負債		2,391	3,042
負債合計		25,233	27,723
<b>(純資産の部)</b>			
株主資本		8,503	9,527
評価・換算差額等		512	528
純資産合計		9,016	10,055
負債及び純資産合計		34,250	37,779

### 損益計算書

(単位：百万円)

科目	期別	前期	当期
		(自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)	(自平成22年4月1日 至平成23年3月31日)
売上高		46,882	72,777
売上原価		41,461	64,010
売上総利益		5,421	8,767
販売費及び一般管理費		5,613	6,509
営業利益又は営業損失(△)		△192	2,257
営業外収益		266	398
営業外費用		139	309
経常利益又は経常損失(△)		△66	2,346
特別損失		11	29
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)		△78	2,316
法人税、住民税及び事業税		23	1,034
法人税等調整額		232	2
当期純利益又は当期純損失(△)		△334	1,280

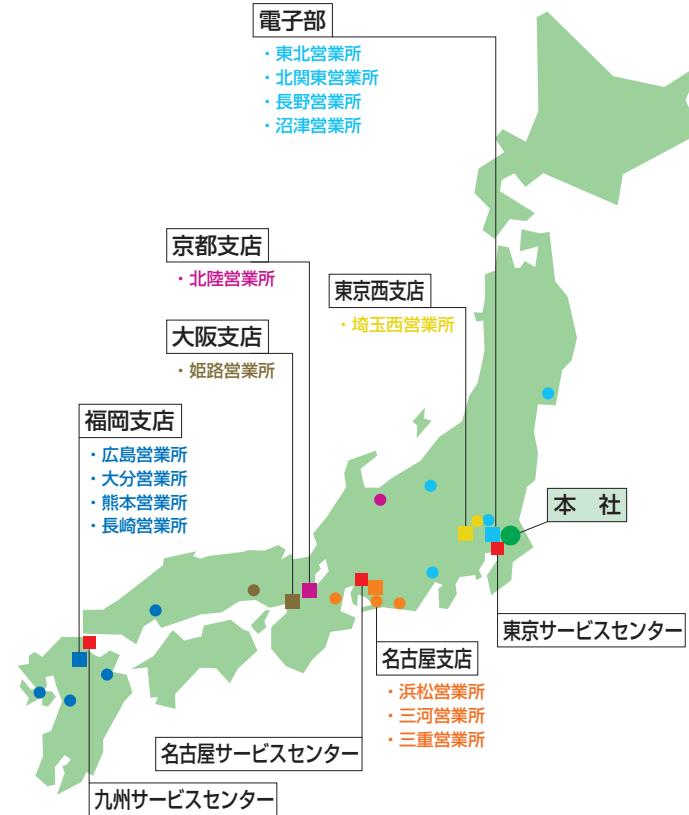
### 株主資本等変動計算書

当期(自平成22年4月1日 至 平成23年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本									評価・換算差額等		純資産合計		
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計			
		資本準備金	資本剰余金合計	利益準備金	退職慰労積立金	別途積立金	繰越利益剰余金						利益剰余金合計	
平成22年3月31日 残高	1,935	1,341	1,341	197	80	4,053	949	5,280	△52	8,503	512	512	9,016	
事業年度中の変動額														
剰余金の配当							△256	△256		△256				△256
当期純利益							1,280	1,280		1,280				1,280
自己株式の取得									△0	△0				△0
株主資本以外の項目の事業年度中の変動額(純額)											16	16		16
事業年度中の変動額合計	-	-	-	-	-	-	1,023	1,023	△0	1,023	16	16		1,039
平成23年3月31日 残高	1,935	1,341	1,341	197	80	4,053	1,973	6,304	△52	9,527	528	528	10,055	

## 事業所の所在地



本 社	東京都中央区八重洲二丁目8番7号 (福岡ビル) 〒104-0028 電話 (03) 5202-4011 (代表)
(電子部)	東京都大田区山王四丁目14番3号 (山田山王ビル) 〒143-8560 電話 (03) 3778-2811 (代表)
支店、営業所	
大阪支店	大阪府中央区北浜一丁目8番16号 (大阪証券取引所ビル) 〒541-0041 電話 (06) 6202-3939 (代表)
名古屋支店	名古屋市中村区名駅四丁目2番25号 (名古屋ビルディング東館) 〒450-0002 電話 (052) 563-4896 (代表)
福岡支店	福岡市中央区天神二丁目8番38号 (協和ビル) 〒810-0001 電話 (092) 761-2063 (代表)
京都支店	京都市下京区烏丸通四條下ル水銀屋町637番地 (第五長谷ビル) 〒600-8411 電話 (075) 371-1911 (代表)
東京西支店	八王子市横山町1番6号 (八王子第一東京海上日動ビルディング) 〒192-0081 電話 (042) 660-1461 (代表)
東北営業所	仙台市青葉区本町一丁目13番22号 (仙台松村ビル) 〒980-0014 電話 (022) 264-2901 (代表)
北関東営業所	さいたま市大宮区宮町二丁目10番地 (尾熊ビル) 〒330-0802 電話 (048) 647-7900 (代表)
埼玉西営業所	入間市豊岡一丁目3番18号 (トリプレットビル) 〒358-0003 電話 (04) 2966-9811 (代表)
沼津営業所	沼津市大手町三丁目8番25号 (清水銀行・大同生命ビル) 〒410-0801 電話 (055) 952-2171 (代表)
長野営業所	長野市南千歳二丁目12番地1 (長野セントラルビル) 〒380-0823 電話 (026) 267-7551 (代表)
浜松営業所	浜松市中区板屋町110番5号 (浜松第一生命日通ビル) 〒430-0928 電話 (053) 459-3322 (代表)
三河営業所	刈谷市南桜町一丁目73番地 (OTAビル) 〒448-0841 電話 (0566) 28-7171 (代表)
三重営業所	四日市市瀬の森一丁目1番18号 (太陽生命四日市ビル) 〒510-0074 電話 (059) 350-8001 (代表)
北陸営業所	富山市桜橋通り1番18号 (住友生命富山ビル) 〒930-0004 電話 (076) 433-6410 (代表)
姫路営業所	姫路市豊沢町135番地 (姫路大同生命ビル) 〒670-0964 電話 (079) 283-2351 (代表)
広島営業所	広島市東区光町二丁目7番17号 (第二京谷ビル) 〒732-0052 電話 (082) 567-6441 (代表)
熊本営業所	熊本市水前寺公園14番22号 (パークビル) 〒862-0956 電話 (096) 381-1860 (代表)
大分営業所	大分市中央町二丁目9番24号 (三井生命大分ビル) 〒870-0035 電話 (097) 536-7522 (代表)
長崎営業所	長崎市万才町7番1号 (住友生命長崎ビル) 〒850-0033 電話 (095) 824-8141 (代表)
名古屋サービスセンター	愛知県愛知郡長久手町久保山1521番地 〒480-1151 電話 (0561) 61-2221 (代表)
東京サービスセンター	東京都大田区平和島五丁目3番1号 〒143-0006 電話 (03) 3764-1911 (代表)
九州サービスセンター	北九州市門司区新門司北一丁目2番11号 株式会社 安川ロジステック内 〒800-0113 電話 (093) 481-6111 (代表)

## 会社の概要

(平成23年3月31日現在)

設立年月日 昭和24年11月4日  
 資本金 19億3,500万円  
 発行済株式の総数 12,888,000株  
 従業員数 423名(連結738名)  
 事業内容 メカトロニクス関連電気機器及び装置、プラント用電気品、電気設備機器の販売及び電気設備工事  
 各種電子部品・電子機器、各種OA機器、FAシステム、通信・情報機器等の販売  
 半導体関連製造設備、産業用ロボット、クリーンロボット、基板関連装置、物流搬送装置、バルブコントロール装置、風水力機器、各種検査装置、医療機器等の販売

営業品目 株式会社安川電機製品  
 オムロン株式会社製品  
 スタンレー電気株式会社製品  
 オリジン電気株式会社製品  
 三機工業株式会社製品  
 日本ギア工業株式会社製品  
 日機装株式会社製品  
 株式会社ダイヘン製品  
 ニチコン株式会社製品  
 TDKラムダ株式会社製品  
 安川シーメンスオートメーション・ドライブ株式会社製品  
 株式会社ワイ・イー・データ製品  
 住友スリーエム株式会社製品  
 富士機械製造株式会社製品  
 ケル株式会社製品  
 ミネベア株式会社製品  
 本多通信工業株式会社製品  
 山一電機株式会社製品  
 株式会社日本アレフ製品  
 京セラ株式会社製品  
 株式会社デンソーウェーブ製品  
 安川ブルックスオートメーション株式会社製品  
 他約100社の製品

## 役員

(平成23年6月29日現在)

取締役会長 山田 益二郎  
 取締役社長 山本 勢  
 常務取締役 岸本 達三  
 常務取締役 田中 裕之  
 常務取締役 田栗 政俊  
 常務取締役 福田 均  
 取締役 五十嵐 正憲  
 取締役 牧野 利彦  
 取締役 三根 省一郎  
 取締役 花山 一八  
 常勤監査役 青柳 繁  
 ※監査役 石川 勲  
 ※監査役 安國 一  
 ※監査役 小林 純

※監査役 石川勲、安國一及び小林純の3氏は、社外監査役であります。

## 株式の状況

(平成23年3月31日現在)

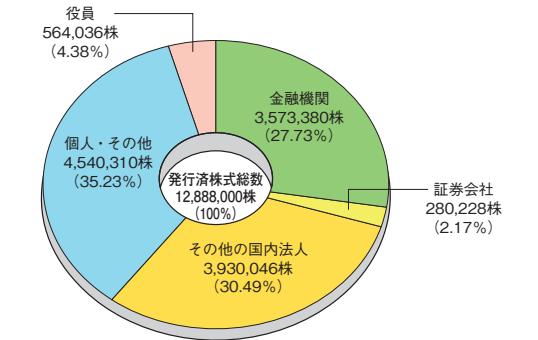
- 発行可能株式総数 33,380,000株
- 発行済株式の総数 12,888,000株
- 株主数 3,217名
- 大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社安川電機	797,280株	6.22%
第一生命保険株式会社	729,960	5.69
株式会社りそな銀行	545,160	4.25
株式会社三菱東京UFJ銀行	545,160	4.25
オリジン電気株式会社	498,000	3.88
オークマ株式会社	435,600	3.40
株式会社損害保険ジャパン	396,000	3.09
竹田和平	388,100	3.03
山田益二郎	386,600	3.01
オムロン株式会社	355,080	2.77

(注)「持株比率」は自己株式(79,516株)を控除して計算しております。

## 5. 株式の分布状況

(所有者別)



## 上海メカトロセンター（上海機電中心）リニューアル

海外子会社の上海サンワテクノスでは、中国国内でのビジネスの重要性が高まる中で、現地における技術サービスの更なる向上のために2007年12月に上海メカトロセンターを設置し、2010年11月にはリニューアルいたしました。

中国ビジネスの発展による新たな営業拠点の開設も視野に入れ、中国全土にメカトロニクス製品を拡販する強固な技術支援部隊の構築を目指しております。



## 個人投資家様向け会社説明会を開催

2011年3月2日(水)に東京証券会館(東京)で開催された、証券教育広報センター主催によるIRセミナーにおいて、「新第7次中期経営計画(STEP1000)について」と題し、会社説明会を実施いたしました。

当日は約300名の個人投資家の皆様が出席され、山本社長より新第7次中期経営計画(STEP1000)の営業の戦略を中心に、会社概要、当社の特徴と強みなどを説明いたしました。

サンワテクノスでは、このようなセミナーはもとより、様々なIR活動を通して、投資判断に必要な情報開示を積極的に適時継続して行い、証券市場での知名度向上及び安定的な個人株主の増加を図ってまいります。

なお、今回のIRセミナーで使用された資料につきましては、当社ホームページ(<http://www.sunwa.co.jp/>)にてご覧いただけます。

